

# 2017年3月期 第2四半期決算の概要

2016年11月8日

**IBJ**  
LEASING **興銀リース株式会社**

本資料には現時点で入手している情報に基づき当社が判断した将来の予測数値が含まれておりますが、一定のリスクや不確実性が含まれており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。将来に関する事項については様々な要因により変動することがございますので、ご留意下さい。

# ● 連結損益

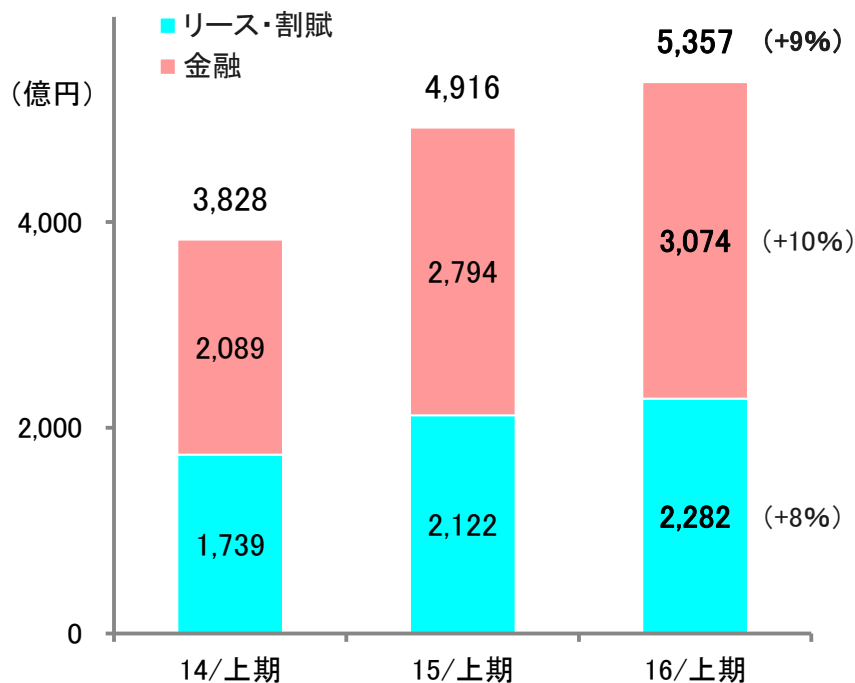
- 差引利益は、グループ会社売却による減少<sup>\*</sup>を打ち返し増益基調を維持
- 良好な資金調達環境のもと資金原価は低減
- 親会社株主に帰属する四半期純利益は、半期で過去最高の実績  
—信用コストの戻入もあり、営業利益以下は大幅増益

\*2016年4月に連結子会社である東芝医用ファイナンス(株)の全株式を譲渡。

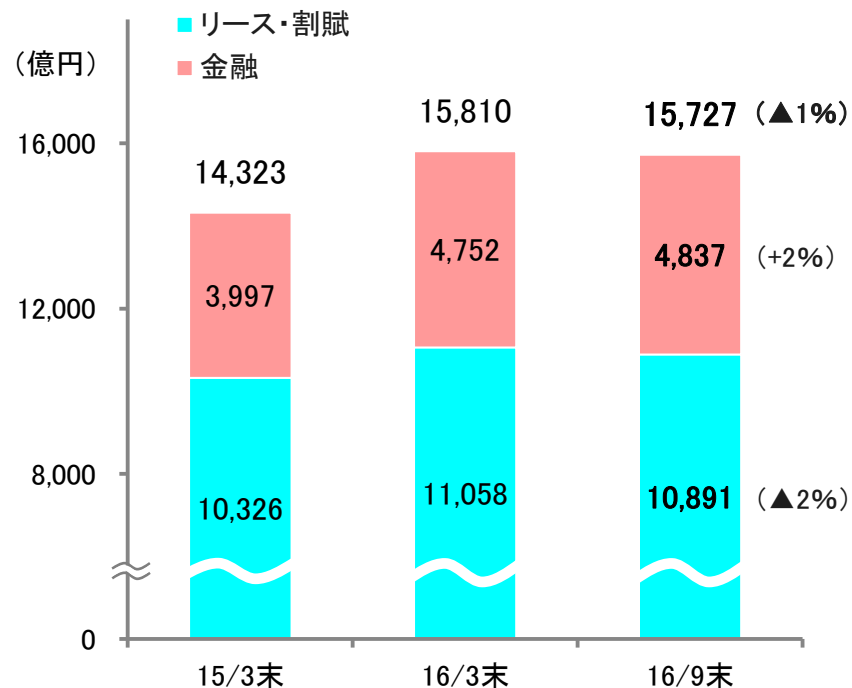
連結P/L (億円)	14年度 上期	15年度 上期①	16年度 上期②	増減額 ②-①	増減率 ②/①	通期予想 <進捗率>
売上高	1,689	1,662	<b>1,814</b>	+152	+9%	<52%> 3,500
差引利益	210	214	<b>218</b>	+4	+2%	—
(資金原価)	(31)	(32)	(26)	(▲6)	(▲19%)	—
売上総利益	179	182	<b>192</b>	+10	+5%	—
営業利益	90	83	<b>106</b>	+23	+27%	<59%> 180
経常利益	94	88	<b>111</b>	+23	+27%	<59%> 187
(信用コスト)	(▲6)	(1)	(▲12)	(▲13)	(-)	—
(償却前経常利益)	(88)	(89)	(100)	(+11)	(+12%)	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	58	59	<b>75</b>	+16	+27%	<63%> 120

- 契約実行高は「リース・割賦」、「金融」とともに伸長し、前年同期比9%増加
- 営業資産残高は、グループ会社売却による「リース・割賦」の残高減少を契約実行高の伸長で補い、前年度末並みを維持

## 契約実行高



## 営業資産残高



# リース・割賦の状況

- 契約実行高は引き続き伸張し、前年同期比8%増加
  - － 「輸送用機器」は、航空機オペレーティングリース専門子会社にて実行した第1号案件が寄与
  - － 「不動産リース」では、REIT向けのブリッジ案件等が増加

## 機種別契約実行高

(億円)	14年度 上期	15年度 上期	16年度 上期	増減額	(率)
産業・工作機械	335	515	<b>531</b>	+16	(+3%)
情報通信機器	273	358	<b>359</b>	+1	(+0%)
輸送用機器	205	224	<b>254</b>	+30	(+14%)
土木建設機械	259	172	<b>143</b>	▲29	(▲17%)
医療機器	114	148	<b>65</b>	▲83	(▲56%)
商業・サービス業用機器	174	184	<b>150</b>	▲34	(▲19%)
事務用機器	50	54	<b>51</b>	▲3	(▲5%)
その他	328	467	<b>729</b>	+262	(+56%)
内、不動産リース	205	348	<b>608</b>	+260	(+75%)
合計	1,739	2,122	<b>2,282</b>	+160	(+8%)

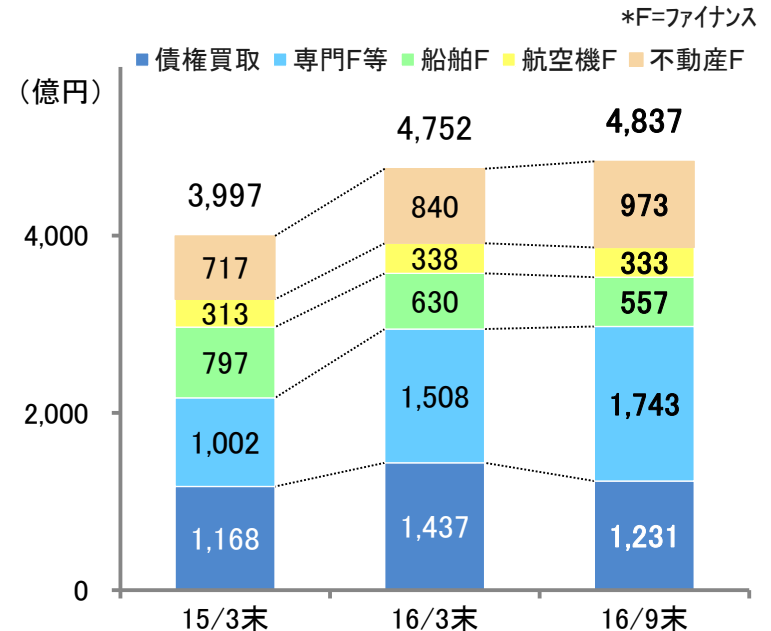
# ● 金融分野の状況

- 多様な顧客ニーズに対応し、契約実行高及び営業資産残高はともに増加
  - 「不動産ファイナンス」は、REIT関連ファイナンスが増加
  - 「専門ファイナンス等」は、引き続き企業の資本政策に係るファイナンス等に取り組み
  - 「航空機ファイナンス」は、競合が厳しくなるなかリスク・リターンを勘案し案件実行

## 契約実行高

(億円)	14年度 上期	15年度 上期	16年度 上期	増減額	(率)
債権買取	1,715	1,982	<b>2,047</b>	+65	(+3%)
専門ファイナンス等	202	486	<b>392</b>	▲94	(▲19%)
船舶ファイナンス	44	65	<b>51</b>	▲14	(▲22%)
航空機ファイナンス	70	121	<b>48</b>	▲73	(▲60%)
不動産ファイナンス	58	140	<b>536</b>	+396	(+283%)
合計	2,089	2,794	<b>3,074</b>	+280	(+10%)

## 営業資産残高



# ● 注力分野の状況①

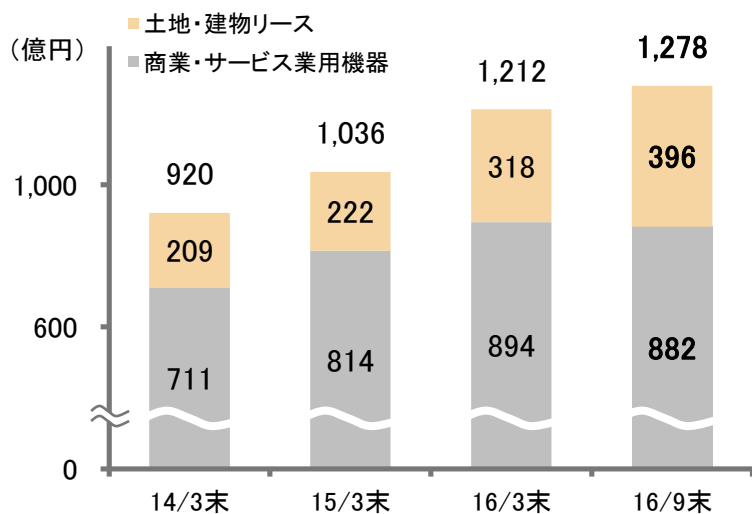
## 【内需型産業への取り組み】

- 顧客ニーズを捉える総合的な提案営業を推進し、流通・小売事業者の設備投資案件を取り込み
- 大手店舗開発事業者との連携等により土地・建物リースの実績が増加

## 【不動産関連ビジネス】

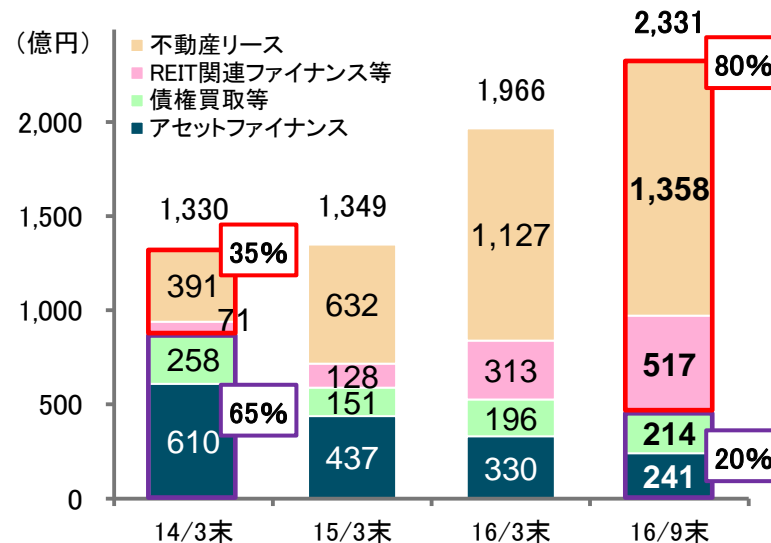
- 多様なニーズを捕捉し、収益性の高い資産構成へポートフォリオ組み替えを推進  
— 商業店舗案件に加え、REIT関連の取引が拡大

### 流通・小売業関連の営業資産残高



※上記残高は「商業・サービス業用機器」のリース・割賦の残高と「流通・飲食・小売」業者向け不動産リースの残高

### 不動産関連ビジネスの残高



# ● 注力分野の状況②

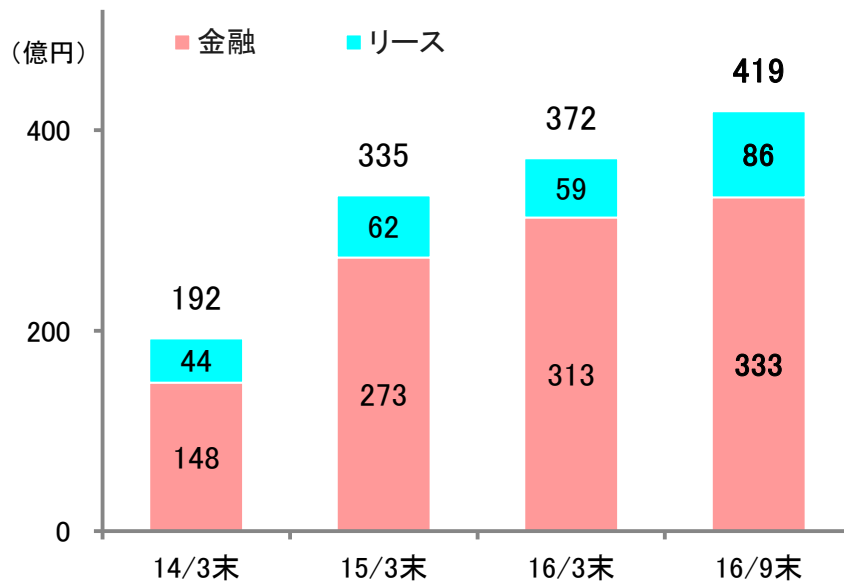
- 従来の機体担保ローン（金融）と新しく開始した機体保有型ビジネス（リース）を展開することにより、航空機関連ビジネスの営業資産残高は引き続き増加
- IBJ Air Leasing Limited<sup>\*1</sup>において、上期に2機（6月及び9月に各1機）のオペレーティングリース<sup>\*2</sup>を実行。10月には3機目を実行し、順調に実績を拡大

\*1 2016年2月に米Aircastle社と設立した航空機オペレーティングリース専門子会社

\*2 現地決算期との3ヶ月の月ずれがあるため、9月実行分の連結決算への反映は第3四半期を予定

## 航空機関連ビジネスの営業資産残高

\* 16/9末時点の為替レートで評価



## IBJ Air Leasing Limited

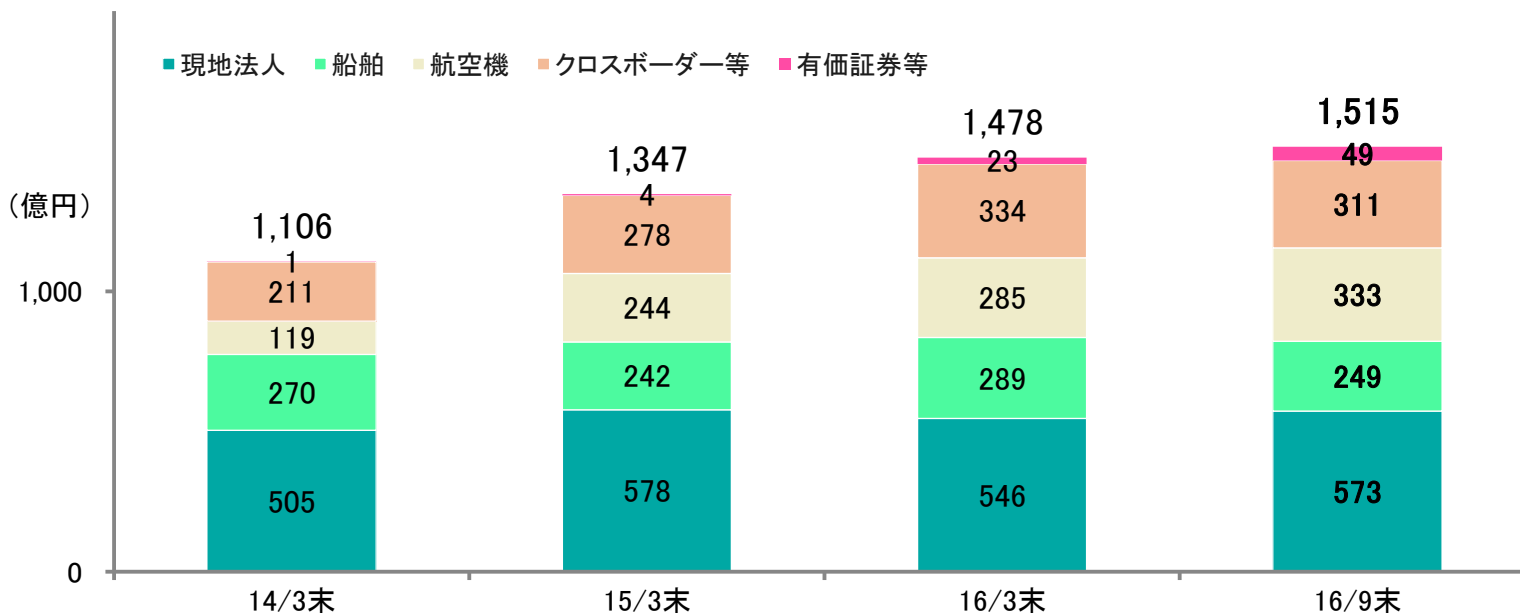


# ● 海外ビジネスの状況

- 航空機関連ビジネスの伸長やタイ現法におけるオートリース事業への本格参入等により、営業資産残高は前年度末比増加
- 海外情勢は引き続き不透明ではあるが、中期的には海外ビジネスを強化の方針ーリスク・リターンを見極めながら、非日系企業への取り組みを拡充

## 海外関連アセットの営業資産残高

\* 16/9末時点の為替レートで評価

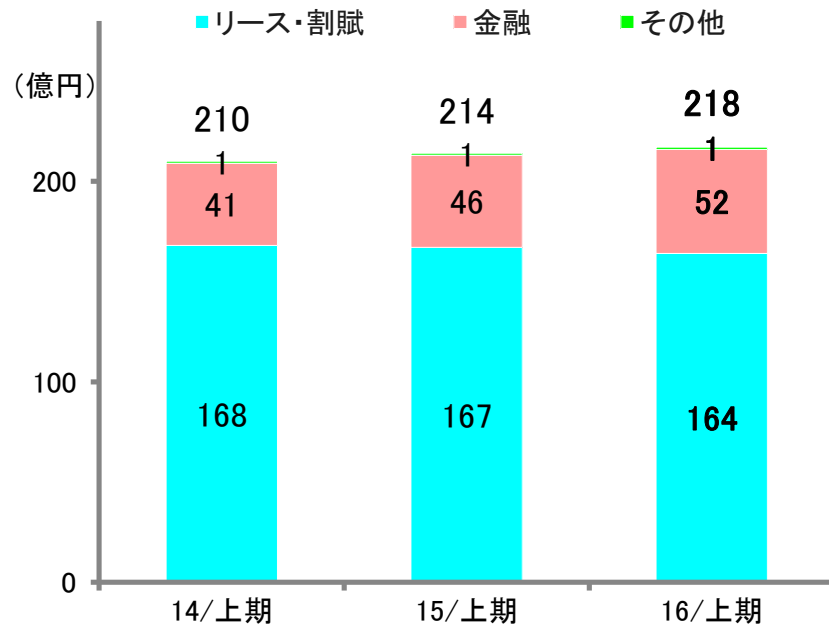




# ● 収益状況

- 差引利益は、収益案件の積み上げにより前年同期比増益
  - － 「金融」の差引利益は、高収益案件の積み上げにより増加
  - － 「リース・割賦」の差引利益は、グループ会社売却の影響を考慮すると実質増加

## 差 引 利 益



## 運 用 利 回 り

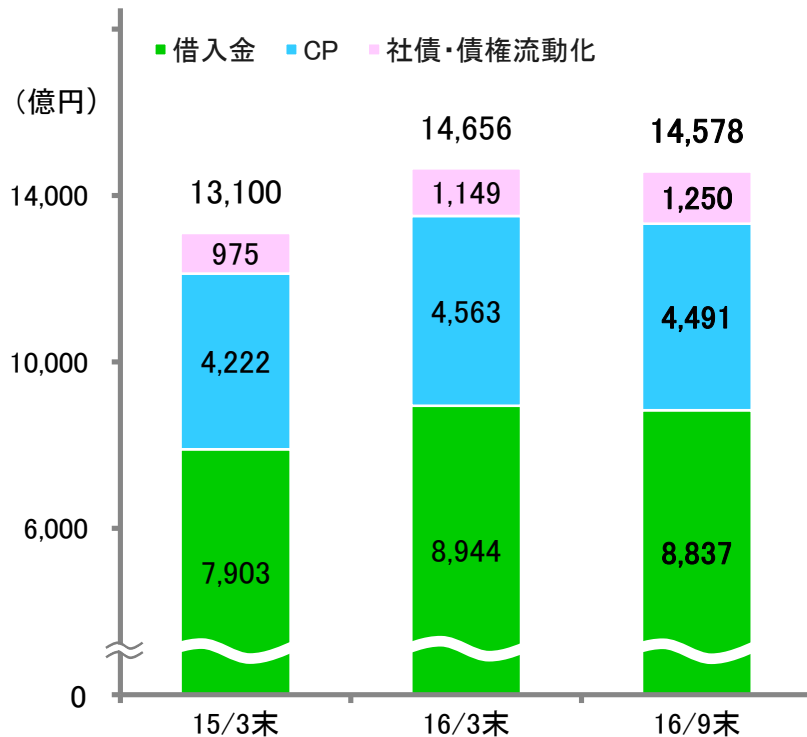
	15年度 上期	16年度 上期	増減
差 引 利 益 率	2.92%	2.80%	▲0.12pt
資 金 原 価 率	0.44%	0.34%	▲0.10pt
売 上 総 利 益 率	2.48%	2.47%	▲0.01pt
営 業 資 産 (平均残高、億円)	14,651	15,537	+ 886

(注) 各率は年換算値  
 16年度上期の営業資産(平均残高)は東芝医用ファイナンス(株)分を除く  
 $差引利益率 = 差引利益 \div 営業資産(平均残高)$   
 $資金原価率 = 資金原価 \div 営業資産(平均残高)$   
 $売上総利益率 = 売上総利益 \div 営業資産(平均残高)$

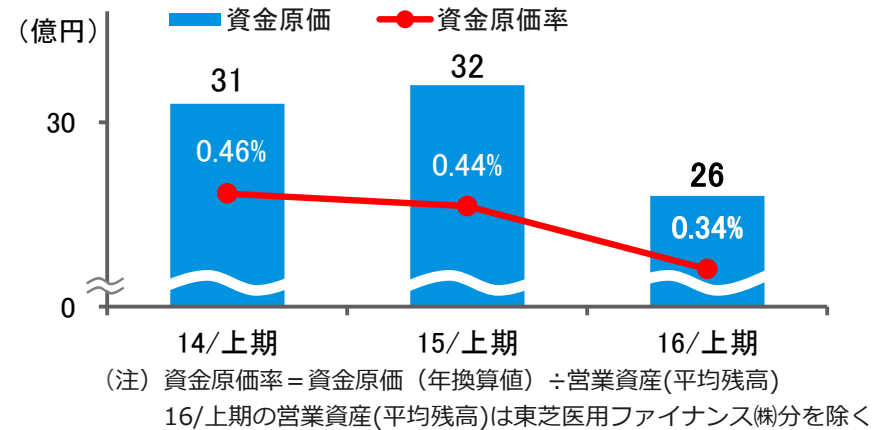
# ● 資金調達等の状況

- 有利子負債残高は、前年度末比概ね横ばいで推移
- 良好な資金調達環境のもと、資金原価および資金原価率は低減

## 有利子負債残高



## 資金原価 (率)



## 純資産・自己資本比率

(億円)	15/3末	16/3末	16/9末
純 資 産	1,233	1,328	<b>1,346</b>
自己資本比率	7.6%	7.4%	<b>7.7%</b>

## ● 業績予想及び配当

- 親会社株主に帰属する当期純利益は、年度の利益計画に対して進捗率63%  
 ー引き続き着実な資産の積み上げを図るとともに、収益性の高い分野への取り組みに注力し、計画達成を目指す
- 2016年度の年間配当金は、前年度比2円増加の62円と15期連続増配予定

(億円)	2015年度 (実績) ①	2016年度 (予想) ②		増減額 ②-①	増減率 ②/①	
		上期実績	進捗率			
売上高	3,642	3,500	<b>1,814</b>	<b>52%</b>	▲142	▲4%
営業利益	176	180	<b>106</b>	<b>59%</b>	+4	+2%
経常利益	186	187	<b>111</b>	<b>59%</b>	+1	+1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	116	120	<b>75</b>	<b>63%</b>	+4	+3%

年間配当金	60円	62円	+2円
中間配当金	30円	30円	±0円
期末配当金	30円	(予定) 32円	+2円

配当性向	22.0%	22.0%
------	-------	-------